

# 畦畔撤去で 区画を拡大



Before



After

## 部分整備

### 部分整備とは？

ほ場の『部分整備』をご存じだろうか。「一般的なほ場整備と何が違うの?」「どんな整備なの?」という疑問もあるだろう。

一般的なほ場整備は、不整形な農地の区画整形・大区画化とともに、用排水路や農道等を一体的に整備する。それに対し、区画整形は行わず、畦畔撤去による区画拡大のみを行うものが部分整備である。

では、区画を拡大したいときは全て部分整備で行えばよいのではないかと思うが、この工法を採用するには条件がある。その条件とは、1枚にしたいほ場の田面差が10 cm程度以下であること。扱う土量が極端に少ない平坦地であれば、部分整備による区画拡大が可能とされている。

### モデル地区で検証

庄内町の高田麦地区では、部分整備にかかる費用や事業効果を検証するため、平成30年度から令和2年度にかけて試験施工が行われた。併せて、地下かんがいと排水管路化にも取り組んだ。

工事にかかった費用は以下のとおり。部分整備は、一般的なほ場整備よりも安価に施工できることから、平坦地での今後の取り組みが期待される。

#### 高田麦地区の事業費

部分整備工	20,240 千円 (A = 17.5ha)
排水路工	157,216 千円 (L = 3,026.3m)
地下かんがい工	104,029 千円 (A = 31.6ha)
測量試験費等	13,515 千円
総事業費	295,000 千円 ⇒ 約 9,335 千円/ha

ほ場整備(農道・水路含む)は  
**約 18,400 千円/ha**  
(庄内支庁農村整備課調べ)

1haあたり**約半分**の  
費用で施工可能!

# 大きな区画になるまで



## ①畦畔撤去

畦畔を撤去して区画を拡大



## ②耕起

支障となる稲株かくはんを攪拌する



## ④完了!

2枚のほ場が1枚に!



## ③整地

田面高を確認しながら均していく

部分整備後のほ場で営農している3名の方にお話を伺いました!

## 農家さんの声

排水路の管路化により、ほ場の**水持ちが良くなり**ました! 暗渠の効きも良く、**作業しやすい**です。



池田さん



今野さん



阿部さん

ほ場内に重機が入ったため、**軟らかくなってしまった部分**があり、春先に**トラクターがぬか**ってしまった人もいました。



畦畔撤去により田の隅が4つ減ったことで、管理する場所が減りました。今までと比べると、**草刈り作業がとても楽**になります!

今年の秋ごろには土が落ち着いてくると思うので、**稲刈りや来年度以降の耕起・代かき**などはかなり楽になるのでは、と期待しています。

今春に工事が完了したばかりなので、**土が落ち着くまでは作業が大変**でした。土が固まっていたり若干高低差があったりと、**営農しやすい環境に戻すのに時間がかかった**印象です。